

ちいさなマルシェをつくるゼミ

～キッチンからはじまる仕事づくり～

第1期 募集要項

「食の小商い」スタートアップを学び合うゼミ
八王子天神町 OMOYA を舞台にスタート！

お菓子作りへの「好き」の想いを、地域と暮らしのなかで「商い」に育てていくために必要なもの＝商品企画力と販売力を、仲間や講師とともに学び育て合う、他にはないゼミです。

OMOYA でのマルシェ開催を目標に、各回のゼミと、自主研究や試作を通じて商品企画・販売企画を学び、実践していきます。各回をコーディネートするのは、「okatte にしおぎ」など人の集う場づくりの多様な実績を持つ「まち暮らし不動産」。ゲストには、地域の「食」にまつわる様々な分野の先駆者たちを迎えます。

※OMOYA ファクトリーキッチンで製造できるものは菓子製造業許可で認められている範囲内までとなります。詳細はファクトリーキッチンの利用規約をご確認ください。



●受講期間

2022 年 8 月 10 日（水）～12 月 10 日（土） 全 10 回予定

●受講日程

期間中の主に水曜日 18:30-21:00。

ただし一部の講座やマルシェ開催は土曜日を予定。

詳細は末尾の「第 1 期カリキュラム」を参照してください。

●会場

八王子天神町 OMOYA（東京都八王子市天神町 15-1・JR 八王子駅北口より徒歩 10 分）

※一部の講座は近隣の別会場を使用する場合があります。

●参加資格

- ・日本語での受講が可能な 18 才以上の方。製菓経験、事業経験の有無は問いません。
- ・原則として全回出席が可能であること。やむを得ず欠席の場合には録画データを共有します。
- ・PC やスマートフォンにてチャットアプリ「Slack」が利用できる環境にあること。
- ・食品衛生責任者の資格（または相当する同等の資格）をお持ちでない方は、ゼミ期間中のマルシェ開催日までにお近くの保健所等にて講習を受講してください。（※講習にかかる費用はご自身でお支払いください）

●募集定員

15 名（先着順・最小催行人数 10 名） 定員に達し次第、締め切ります。

●受講料

49,000 円（税別・キッチン 10 時間利用特典を含む）

※別途、ファクトリーキッチンメンバー初期登録料 10,000 円（税別）が発生します。

※ファクトリーキッチンメンバー会費（月額 5,000 円（税別）。OMOYA メンバーシップを含む）は受講料に含まれています。（受講期間中にあたる 5 ヶ月分相当）

●募集期間

先着順・最終締切 2022 年 7 月 31 日（日）

●申込方法

- ① エントリー： OMOYA ウェブサイト（www.omoya.jp）内のエントリーフォームよりご連絡ください。
- ② 申込み内容を確認後、お支払いについてご案内しますので、所定の期限内に受講料をお振り込みください。お振り込みの完了をもって、ゼミへの参加申込が成立します。

※現地説明会を随時実施しています。スペースや設備について実際にご覧になりたい方はご参加ください。日程等はウェブサイトにてご案内しています。

●卒業後に可能なこと

ファクトリーキッチンを利用した窓口販売や、コモンスペースを活用したイートイン営業をおこなうことが可能です。その他にも、仲間とマルシェやイベントを企画するなどさまざまな仕方で、ゼミで培った学びとつながりを生かしてください。

※ゼミ卒業後に引き続きファクトリーキッチンを使用する場合には、別途使用料およびファクトリーキッチンメンバー月会費がかかります。

※ファクトリーキッチンメンバーには、

- ・限定的な販売のできる「ラボメンバー」
- ・自分で菓子製造許可を取ることでマイブランドでお菓子屋さんの開ける「ファクトリーメンバー」

の2種類があります。メンバー区分により実施できることが異なりますので、詳しくはファクトリーキッチン利用規約（別紙）をご確認ください。

●キッチン 10 時間利用特典について

- ・ゼミ受講料に含まれる「キッチン 10 時間利用特典」は、対象となる利用可能時間／曜日に制限があります。（平日 9～12 時、毎日 19～21 時）
- ・対象以外の時間／曜日を利用される場合には別途通常の利用料金が発生します。
- ・特典の対象となる利用時間と、通常料金での利用時間をつなげて使うことが可能です。
- ・特典の利用の有無に関わらず、ゼミ期間中のファクトリーキッチン利用の際は、通常のキッチン利用と同じ予約手続きをおこなってください。
- ・ファクトリーキッチンの設備等の詳細に関しては別途、利用規約をご覧ください。

約款

●ゼミへの参加にあたって

・本ゼミは、参加者がOMOYAというまちにひらかれたコモンスペースの一員になること、また OMOYA 内のファクトリーキッチンを活用することにより成立する趣旨の内容となります。そのため、OMOYA メンバーシップへの加入及びファクトリーキッチンメンバーとしての登録が必須となります。これらの登録にかかる費用はゼミ参加費と別途に発生します。

・一方的な教室や講座ではなくゼミであることを大切にしています。受講時間外にも課題や復習、またゼミ生同士での学び合い、助け合いを通じて、商品や企画の精度を高めていくことを心がけてください。

・本ゼミは製菓技術を教わる講座ではないことをあらかじめご了承ください。

・期間中の試作や試食にあたって発生する材料費・光熱費・梱包資材費などの費用は自己負担となります。

・ゼミ期間中の連絡にはチャットアプリ「Slack」を主に使用します。

・基本的な感染症対策にご協力ください。体調不良の場合は無理をせず欠席してください。欠席の場合には、後日録画データを共有します。

・写真撮影等の記録や SNS 等での発信にあたっては、他のゼミ生のプライバシーに十分配慮してください。

・各種アレルギーや、食べられる食材の制限がある場合は、受講開始前にあらかじめご相談ください。

●キャンセルポリシー

- ・受講前のキャンセル期限については以下の通りとします。
 - ① 初回受講開始予定日(2022年8月10日)を0日として起算し30日以上前:100%返金
 - ② 同 15～29日前:50%返金(2022年7月27日)
- ・上記期間以降のキャンセルについて返金はいかなる場合でも致しかねます。
- ・主催者側の都合により開催を見合わせる場合があります。開催の可否は2022年7月31日までに確定し、開催中止となった場合、それ以前に受講料を振り込みいただいた方には全額を返金します。
- ・災害や天変地異などのやむを得ない事情により受講期間中に講座の継続が困難になった場合には、中止決定時点で未開催の講座分の代金を按分により返金します。

●免責事項

- ・受講中の私物の管理はご自身の責任でおこなってください。受講における事故や怪我、盗難などのトラブルについての責は負いかねます。
- ・予定されている日時や講師については、やむを得ない理由により変更される場合があります。

第1期カリキュラム

第1回 オリエンテーション	8月10日(水) 18:30-21:00	「わたしとまちを、得意でつなぐ」 5ヶ月に及ぶ航路を見渡すための、はじまりの時間。ゼミの全体像と流れを知り、ゼミをどう活かしていけるのかを考えます。
第2回 商品開発1 総論と企画づくり	8月24日(水) 18:30-21:00	「いま・ここ・わたしの商品開発」 ゲスト講師：小野淳（書籍「食と農のプチ企業」著者） 書籍「食と農のプチ起業」の著者・小野淳さんが、地域のなかで食の小商いを始める上での基本的な考え方や最新事例を解説します。
第3回 商品開発2 プレゼンと試食会	9月7日(水) 18:30-21:00	「“試行錯誤”の作法」 私はどんな商品をつくり、どんな世界を描きたいのか？ 実際に企画と試作品を携えてプレゼンに挑戦します。
第4回 場づくり1 イベント企画の基礎と実践	9月21日(水) 18:30-21:00	「居心地のよさ、気持ちよさをつくるには」 マルシェの開催に向けて、人の集う場をつくるための根底となる考え方と技術を「まち暮らし不動産」から学びます。
第5回 商品開発3 ゲスト講師のトーク＋質問会	10月上旬(水) 18:30-21:00	「暮らしに仕事をつくる人」 焼き菓子製造の小商いを地域で実践する「先輩」が歩んできた道のりについてインタビューします。（講師調整中）
第6回 場づくり2 マルシェ開催に向けた準備	10月12日(水) 18:30-21:00	「マルシェの時空間を計画する」 人が遊びに来たくなる、居心地良く過ごせるイベントの計画を、ゼミ生同士で協力しながら具体的に作り上げていきます。
第7回 商品開発4 食とデザインを学ぶ	10月26日(水) 18:30-21:00	「買う人の体験をデザインする」 ゲスト講師：南部良太（農業デザイナー） 農業デザイナーとして地域の食に密着したデザインを手がけてきた講師から「伝える技術」を学び、実際に手を動かします。
第8回 オープンクラス スト講師のトーク＋質問会	11月12日(土) 13:30-16:00	「“みんなのマルシェ”のつくりかた」 ゲスト講師：宮田サラ 株式会社まめくらし つくる人、遊びに来る人、みんなに愛される地域のマルシェになるためのコツを「高円寺アパートメントマルシェ」に聞いてみよう
第9回 マルシェ開催の実践	11月26日(土) 時間未定	「ゼミ生が主催！ OMOYA でマルシェ」 いよいよクライマックス！ ゼミを通じて培ってきた「自分だけの商品」をお披露目しましょう。
最終回 成果発表	12月10日(土) 時間未定	「ふりかえり、今後の目標や宣言の発表会」 それぞれの「よかった！」や「悔しい！」をわかちあい、「これから」を伝える総まとめの時間です。

※内容は変更される場合があります。

講師プロフィール

<企画運営>



まち暮らし不動産

左より) 齊藤 志野歩、間宮俊賢、篠原靖弘

まちにひらいたコモンスペースを持ち、場づくりを伴う不動産プロジェクトのプロデュース、運営支援を行う。家を持つ人、暮らす人が、ともにあたらしい「わたしたち」をつくるプロジェクトをテーマにしています。

<外部講師>



小野淳

株式会社農天気 代表取締役 農夫

NPO 法人くにたち農園の会理事長 TV ディレクター、農業生産法人を経て、東京都国立市に貸し農園を開設。2013年に「くにたちはたけんぼ」を設立し、田畑での子育て支援やインバウンド観光、婚活などユニークな農サービスを提供している。



南部 良太

農業デザイナー

国分寺で地産地消のプロジェクト「こくベジ」の イベント企画・デザイン・配達を担当。また農家さんのロゴ、パッケージのデザインをしている。



宮田サラ

株式会社まめくらし

自らテナントかつ住人として入居しながら、高円寺アパートメントの運営にも携わり、住人主体で自分たちの暮らしを楽しむ「高円寺アパートメントマルシェ」を運営。

本ゼミの企画運営者／内容に関するお問い合わせ先

株式会社 N9.5 (まち暮らし不動産)
〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南 3-45-9
welcome@n95.jp